




花しょうぶ アヤメ カキツバタの違いについて

アヤメ科アヤメ属には 世界で約 250 種もあり、(花しょうぶはこのうちのノハナショウブをもとに 交雑され 何千もの園芸品種が作りだされている。) それら原種のうち 『いずれがあやめかきつばた』という言葉があるように 区別が難しい花しょうぶ アヤメ カキツバタの違いについて わかりやすく 説明します。

	花しょうぶ (ノハナショウブ)	アヤメ	カキツバタ
開花時期 (札幌基準)	6 月下 ~ 7 月下旬	6 月上中旬	6 月 中下旬
生育 環境	日当たり 水(湿地)を好むが年中 水がたまる場所は、生 育できず、開花期のみ 水をため、花後は畑の 状態に戻す。	日当たり 水はけの良い 乾いた 所を好む	湿地 を好む
花	外花被(下の花びら)の 元に黄色の目型の模様 が入る 	外花被(下の花びら)の 元に網目状の模様か 入る 	外花被(下の花びら)の 元に白色の目型の模様か 入る 
葉	葉の主脈である 筋が 表側に 1 本 裏側に 2 本 突出している。	花しょうぶに比べ 葉は細く 葉の主脈は突出 していない。	花しょうぶに比べ 葉はやや広く 葉の主脈は突出 していない